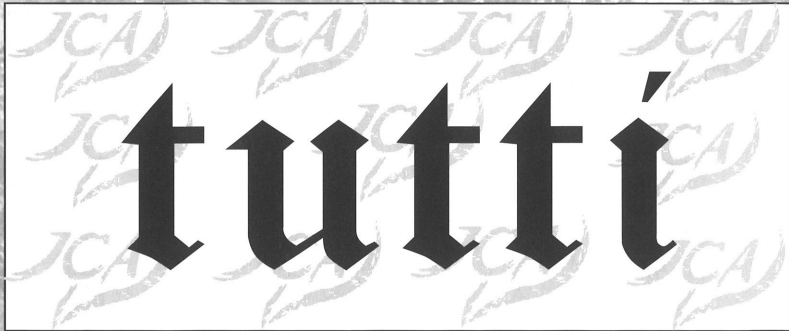


富山県合唱連盟



第63号 2019年12月25日
富山県合唱連盟
 事務局
 北日本新聞社読者局事業部内
 〒930-8680 富山市安住町2番14号
 TEL (076) 445-3355
 FAX (076) 431-1924
 発行人 中井隆司



小杉中学校合唱部



第72回全日本合唱コンクール富山県大会審査員



富大附属中学校コーラス部



富山大学合唱団



富山いずみ高校合唱部



女声アンサンブル舞歌-maika-

富山県合唱連盟
 創立70周年記念事業予定

記念式典 記念演奏会

令和2年6月14日(日)
 富山県民会館ホール

■プログラム

〔オープニング〕

ジュニア・中学校合同演奏

◆「あいの風吹く」

片岡 輝作詞 池辺晋一郎作曲
 指揮 廣本浩太

〔第一部〕特別編成合唱団による

ジュニア・中学校合同演奏

◆「ふるさとの空」

布村勝志原詞 須藤 晃補作詞
 久石 譲作曲 山下康介編曲
 指揮 廣本浩太

女声合唱合同演奏

◆女声合唱組曲「遠き日の歌」から

「さんさい踊り」

岩河三郎作詞構成作曲
 指揮 松下正樹

高等学校合同演奏

◆「その人がうたうとき」

谷川俊太郎作詩 松下 耕作曲
 指揮 松下 耕

混声合唱(一般) 合同合唱

◆「富山に伝わる三つの民謡」から
 むぎや

岩河三郎作詞構成作曲

指揮 大門康彦

〔第二部〕招待演奏

松下 耕先生指導合唱団／混声・男声・女声
 ◆ 詳細未定

〔ファイナル〕

全体合唱

◆混声合唱「信じる」

谷川俊太郎作詩 松下 耕作曲
 指揮 松下 耕

第72回全日本合唱コンクール

☆富山県大会・中部大会・全国大会

☆富山県大会

8月18日(日)午後一時より、富山市婦中ふれあい館において第72回全日本合唱コンクール富山県大会が開催されました。審査員に声楽家の安藤常光氏、合唱指揮者の粕谷宏美氏、中村雅夫氏を迎え、中学校、高等学校、大学職場一般部門に5団体が出場しました。

◆中学校部門

金賞・県代表
富山大学人間発達科学部
附属中学校コーラス部

銀賞

小杉中学校合唱部
◆高等学校部門A
金賞・県代表
富山いずみ高校合唱部

◆大学職場一般部門

金賞・県代表
富山大学合唱部
・大学ユース合唱の部
富山大学合唱部
同声合唱の部
金賞・県代表
女声アンサンブル舞歌maika

◎全日本合唱連盟理事長賞

富山大学人間発達科学部
附属中学校コーラス部

☆中部支部大会

日時 9月28日(土)・29日(日)
場所 長良川国際会議場メインホール
審査結果
銀賞
富山大学人間発達科学部
附属中学校コーラス部

(中学校部門 混声合唱の部)
富山いずみ高校合唱部
(高等学校部門A)

銅賞

富山大学合唱部
(大学職場一般部門・大学ユース合唱の部)
女声アンサンブル舞歌maika
(大学職場一般部門・同声合唱の部)

☆全国大会

初開催となる第一回全日本小学校合唱コンクール全国大会が11月3日(日)東京新宿文化センターで開催され、県内からは砺波市立出町小学校合唱クラブが出場しました。
審査結果
銀賞
出町小学校合唱クラブ



女声アンサンブル舞歌-maika-

富山大学合唱部

富山いずみ高校合唱部

小杉中学校合唱部

富大附属中学校コーラス部

「合唱コンクール 中部大会に参加して」

富山いずみ高校合唱部 佐藤 文香
「富山いずみ高等学校合唱部、銀賞」読み上げられた瞬間、驚きと嬉しさが胸が一杯になり、賞状をもらう時にはすでに泣いていました。合唱部は今年24人で日々練習を重ねました。中部大会へは三年連続出場、今年こそ昨年より良い結果を取りたいと心を一つにしていきました。曲は課題曲を含め全三曲で、ア・カペラも歌いませんでしたが、今までで一番客席の方々へ想いの伝わる演奏ができたと思います。他団体の演奏では、同じ課題曲でも表現の違いや技術の高さに多くの刺激を受けました。いつもとは違う場所、違う空気を体験することのできた貴重な一日となりました。

大会へ向けて最高な仲間と先生、充実した環境に恵まれながら駆け抜けた日々。本番・表彰式で舞台から見た景色は一生の宝物です。
最後になりましたが、中部大会まで多くの力を貸してくださった皆様、本当にありがとうございました。

富山大学合唱部 間々田 奈生
今年度から常任指揮者が久田潤先生へと代わり、新入団員9人に加え、富山大学合唱部は新たなスタートを切りました。

そんな私たちは春から、夏の合唱コンクール中部大会に向けて課題曲である「蜂がぴき……」、そして自由曲の「砂の子、星の子」、「雪うさぎ」の三曲の練習に励んできました。私たちが歌う際に特に気をつけた点の一つとして「詩の言葉を伝えること」がありました。歌を届け、そして評価してもらうためには私たちの思いが相手に届く必要があります。そのためにも言葉はとて大切で、どのようにしたら作詞者の思いや、この詩の世界観を言葉に乗せられるか、発音・音量の強弱・表情など、時には詩の音読も練習に混ぜながら、久田先生と共に試行錯誤を繰り返しました。

大会の結果は良いものとは決して言えませんでしたが、大会後に中井理事長をはじめ応援に来てくださった方から、「歌詞がよく聞こえた、思いが伝わった」と声をかけてくださり本当に嬉しかったです。この経験を通じて、団員一同努力を続け、久田先生と共に更なる成長を目指していきたいです。

「これからの演奏会予定」

第56回富山大学合唱部定期演奏会

令和二年二月二十二日(土)
富山市民プラザアンサンブルホール
新たに常任指揮者として久田潤先生を迎え、新体制となった富山大学合唱部では初めての定期演奏会です。曲目は、本格的な合唱曲からジブリの曲など幅広く、多くの方に楽しんでいただける内容となっています！
富山少年少女合唱団 第52回定期演奏会
令和二年二月二十四日(月・振)
富山市民プラザ2Fアトリウム

ついでにさみみたくなる「楽しき歌メドレー」、やなせたかしの詩による「ひざっこぞうのうた」等、老若男女問わず楽しめる構成です。また、賛助出演は、「フルートアンサンブルひなたぼっこ&ゆかいな仲間たち」のみなさん。明るい歌声、そして優雅なフルートの音色をお聴きください！
合唱団「楽音樹」第10回記念演奏会
令和二年三月二十九日(日)
富山県教育文化会館ホール

富山県教育文化会館ホール
第10回記念となる今回は、合唱指導者の浅野深雪先生を客演指揮者にお迎えして、信長貴富氏の「くちびるに歌を」をメインステージとして演奏します。その他デイブニー曲集などの企画ステージも用意しております。

富山県合唱連盟70周年におもう

副理事長 津田 朋信

冒頭から私事で恐縮ですが、来る富山県合唱連盟「70周年記念事業」企画の参考として、60周年時の様々な資料を預かって眺めていたら、わが母が当時の記念式典で「永年功労者」として表彰されている写真を発見しました。おやまあなんてこと！自分は県外で就職。社会に出てからは多忙なビジネスパーソンとして20年以上ずっと合唱から遠ざかっており、毎年の盆暮れくらいしか富山に帰らなかつた「放蕩息子」。母親が合唱を始めたらしい、とは何となく話半分に聞いてはいましたが、女声合唱団の代表に、ましてや県連盟の役員になっていたことは、自分が富山に家を構え、45歳で高校の後輩たちと新しく合唱団「楽音樹」を結成するまで、つゆ知らず。長い時の流れとは、そんなものです。(ちなみに彼女は、息子が同じ大学の合唱団で見つけた嫁と話を合わせようと始めたのが、そもそも合唱のきっかけのこと。ありがたきは母心)

さて、富山県には、親子、孫の代で合唱を趣味としておられる方、年末恒例の「第九」に家族郎党で参加される方も多く存じます。自分の初「第九」は高校時代、懐かしの「富山市公会堂」に詰襟姿での参加。そして母親とは、自分の45歳過ぎに一度だけ「オーバードホール」の「第九」で共演できました。
自分が連盟の役員として、微力ながらも貢献したいと思っている理由の一つは、母親を音楽趣味に没頭させてくれた富山県の合唱界や、合唱仲間の皆さま方への恩返しへの気持ちからです。

素晴らしいことに、富山には「富山市民芸術創造センター」という全国でも最も恵まれた練習環境があります。小さな子供から学生、社会人、壮年に至るまでの様々な世代が、あらゆるジャンルの芸術に興味として取り組むことが出来ます。その一つである「合唱芸術」が、富山の地ですますの発展を遂げるよう、その振興にこれからも尽力してまいります。
皆様も、ぜひ一緒に。

一般社団法人全日本合唱連盟 維持会員について

全日本合唱連盟は、5000団体を超える合唱団が集まった全国組織として、全国の合唱団と指揮者、作曲家、声楽家など合唱音楽の専門家が協力しあつて運営している団体です。
全日本合唱連盟は、朝日新聞社から永年にわたり支援をいただいておりますが、しっかりとした財政基盤を持つているとはいえません。そのような中で国際交流、ジュニアコーラスの振興など、合唱連盟の事業はますます幅広くなっています。また、青少年の育成、生涯学習など合唱活動の役割も大きくなっています。

これらの活動を続けていく上で、財政的なサポーターとして「維持会員」のご協力をいただいています。合唱連盟のさらなる発展のため、合唱指導者、合唱団員、個人、団体、企業の皆様からの一層のご協力をお願いしています。

富山県合唱連盟は、毎年約6名の維持会員に協力をいただいています。維持会費の一部が連盟の活動費として還付されます。

何卒、皆様のお力添えをいただきたく、維持会員の募集にご協力お願いします。

- 会費 一口40,000円(年間)
- 県連「維持会員」(2019年)
- 中村義朗様 松下正樹様
- 横野 昭様 長井久美子様
- 中井隆司様 (株)ホンダ

富山中部高等学校コーラス部
第57回コーラスコンサート

令和元年七月二十六日(金)
富山県教育文化会館

今年も例年通りの四部構成で行い、一部はポピュラー曲を5曲、二部はNHK音楽コンクール曲等をピアノ、三清水香里先生に協力していただきました。三部は3年生が台本を作成したミュージカル「眠りの森の美女」を、そして四部はOB・OG合同ステージによる「ふるさとの四季」を演奏しました。清水先生をはじめ、演奏会にご協力いただきました皆様へ、来場いただき温かな拍手を贈ってくださいました皆様、本当にありがとうございます。

第30回高岡第一高等学校合唱部定期演奏会

七月二十七日(土)

ウイングウイング高岡
今年度の定期演奏会は、これまでで最も人数が少ない5人での開催となりました。人数は少なかつたのですが、定期演奏会を開催できたこと、来ていただいたお客様に喜んでいただけたことを私たちは誇りに思います。この定期演奏会での経験を糧に、今後の合唱活動に励んでいきます。ありがとうございます。

合唱団クール・ファミーユ

第12回コーラスコンサート

七月二十八日(土)

富山県教育文化会館
詩人・歌人をテーマに、フランスのシャルル・ドレリアン、現代日本の谷川俊太郎そして万葉集から大伴家持の詩歌による合唱曲を取り上げました。その中でも、木下牧子「大伴家持による三つの歌」のステージにおいて、高志の国文学館様のご協力によりステージ上で、高志の国文学館様のご協力を得ました。皆様の温かいご支援に感謝いたします。

出町中学校合唱部

八月十八日(日) デリール博物館「日本デー」

八月二十日(火) ハンガリーフラワーカーニバル

八月二十一日(水)

富山デブレツェン交流写真展開会式

ハンガリーで行われたフラワーカーニバルに、出町中学校吹奏楽部と共にマーチングバンドとして出演しました。合唱部は、マーチングバンドやかに彩るカラーガードとして、吹奏楽部の演奏に合わせて踊りを披露しました。練習は2019年1月から始まり、合唱部本来の練習と並行して取り組みました。とても大変でしたが、

音楽を身体表現することは、意義のある活動でした。ハンガリーのデブレツェンでは、マーチングのパレードだけでなく、博物館や文化センターなどで合唱部単独で演奏をする機会をいただきました。国内外から集まった聴衆の皆さんの反応がよく、拍手や歓声が沸き上がりました。言葉が通じなくても、音楽によって外国の方々との交流ができることを実感しました。

合唱団「音楽室」

まさる先生とゆかいな仲間コンサート

八月三十一日(土)

高岡市生涯学習センターホール
合唱団「音楽室」の指揮者である宮丸勝氏が指導する県内4つの合唱団が、「越中万葉」「木匠たちの歌」それぞれの演奏をしました。最終ステージでは有志の方を交え約90名で「富山に伝わる三つの民謡」を披露しました。当日は高岡市長をはじめ多くの方にご来場いただき、聴いていただくことができました。多くの方にご声援いただいたこと、御礼申し上げます。

合唱団おさわの 第7回演奏会

九月一日(日)

大久保ふれあいセンター
「新しい時代へ、愛と祈りの歌をうたう」をテーマに、昭和・平成と歌い継がれ、令和そして未来に残したい合唱曲を集めました。女声合唱のための「マザーテレサ・愛のことば」の4曲では、映像とともに思いをひとつに演奏することができました。また、童謡・唱歌などが昔懐かしい情景とともに描かれた地元画人による色紙展も同時開催され、好評をいただきました。

合唱団「あるも」 第21回演奏会

十月二十日(日)

富山市民プラザアンサンブルホール
第1ステージは世界の音楽をテーマに、各国の民謡や現代のポップミュージックを演奏しました。第2ステージは佐藤賢太郎作曲の「歌に憧れて」を、第3ステージは千原英喜作曲の「ある真夜中に」をそれぞれ演奏しました。各ステージの色を表現できたよい演奏会になったと思います。

富山あざみ女声合唱団 第36回定期演奏会

十月二十六日(土)

富山市民プラザアンサンブルホール
年号が令和になり、一部は私たちが歩んできた昭和の二部は平成に代表される歌姫の歌を歌いました。指揮者の門田宇二ステージをは

さみ、三部は星野富弘氏の詩、なかにしあかね作の「花の風」を演奏しました。星野富弘氏の暖かく深い世界をお届けできましたでしょうか。今回も多くのご来場者に感謝の演奏会でした。

新湊合唱クラブ 第6回定期演奏会

十月二十七日(日)

高周波文化会館小ホール
前回のコンサートから10年以上も経っていたので、準備など勝手がわからず苦労しました。演奏会当日は富山マラソンが行われており、来場者が少ないのではと心配していましたが、来場者の方にご来場いただき大変喜んでおります。また演奏会の評判も上々でした。最近、新湊地区でのアマチュア合唱団単独のコンサートはないので、これを機に地元での合唱活動をより一層広げていきたいと思っています。

小矢部市民合唱団 第40回小矢部市合唱祭

十一月三日(日)

クロスランドおやべメインホール
第40回小矢部市合唱祭が開催され、小矢部市内で活動する合唱グループ5団体が集い、日ごろの練習成果を大いに発揮しました。今回は毎年賛助出演いただいている中高一般の3団体に加え、40回記念演奏として音楽家の「秦万里子」さんのミニコンサートもありました。約5000人の来場者、出演者が一体となった楽しい演奏会となりました。

とやま女声アンサンブル「きらめき」

十一月四日(月・祝)

富山市民プラザアンサンブルホール
アカペラによる世界の名曲やみなさんお馴染みのスタンダード曲、現代合唱曲等様々なジャンルを演奏させていただきました。昨年、結成10周年を迎えた「きらめき」のこれまでの集大成を聴いて頂くと同時に、改めて合唱の楽しさと応援して下さる皆様の存在の大きさを感ずる機会となりました。今後も新たな曲、新たな人との出会いを大切にしながら私たちがらしいハーモニーを追求していきたいと思っております。たくさんのご来場ありがとうございました。

第3回コンサート

十一月十六日(土)

富山県民会館ホール
富山市民合唱団クール・ピア、魚津市から男声合唱団ジョイフルレンズをお迎えして、3団合同のおよそ1000人で男声合唱組曲「富士山」を歌いました。男声合唱らしく、とても迫力があつたとお客様にも好評でした。これからも男声合唱を楽しみながら、演奏会などを通して、その魅力を発信していこうと思います。

いなみ混声合唱団 第31回定期演奏会

十一月十七日(日)

南砺市井波総合文化センターメモリアホール
宮丸勝先生にご指導をいただけて3年。今年度の定期演奏会のクライマックスには、一つの節目として現在の我が団の居場所と方向性の確認として、20年前に初演した故岩河三郎先生の委嘱作品「木匠(たくみ)たちの歌」を披露しました。演奏を終えたそこには、必ずしも満足ばかりを語る有様は無く、厳しさと向き合う以外にその先にある楽しさを手に入れる方法が無いことを、いつしか団員が覚悟しつつあることを確認した演奏会となりました。

男声合唱団K&クルー 第40回演奏会

十一月十六日(土)

富山県民会館ホール
富山市民合唱団クール・ピア、魚津市から男声合唱団ジョイフルレンズをお迎えして、3団合同のおよそ1000人で男声合唱組曲「富士山」を歌いました。男声合唱らしく、とても迫力があつたとお客様にも好評でした。これからも男声合唱を楽しみながら、演奏会などを通して、その魅力を発信していこうと思います。

編集後記

今秋は、相次いで大型台風が日本列島を襲い、各地に甚大な被害をもたらしました。中でも、台風19号による豪雨災害の状況には、かつてないほどの恐怖とともに、地球温暖化が遠因にあることを感じずにはいられません。水に浸かっていた新幹線の映像を見るごとに、「今の便利で快適な暮らしを見直し変えていく時が来た」とのメッセージを突き付けられて、思いがいたしました。

一方で、天皇陛下御即位を祝うパレードや前夜祭に大勢の人々が集まり、歓呼の声を上げる姿がありました。日本には守るべき素晴らしい伝統があることに、喜びと誇りを感じました。

富山県合唱連盟も、来年創立70周年を迎えます。この節目の時こそ一度立ち止まって、何を守り、何を変えていくのかを考える機会ではないでしょうか。皆様のご意見をお聞かせ下さい。宜しくお願いいたします。

広報部部長 牧野 洋子
副部長 本多以都子
副部長 宮本 幸江